

一般送配電事業に係る2020年度供給計画

2020年3月31日
北陸電力株式会社

本日、当社は電気事業法に基づき、一般送配電事業に係る2020年度供給計画[※]を電力広域的運営推進機関（以下、広域機関）を經由して経済産業大臣に届け出ましたのでお知らせいたします。（概要は下表参照）

北陸エリアの需給バランスは、各年度の夏季最大電力断面において、安定供給の目安となる予備率8%を確保できる見通しとなっておりますが、志賀原子力発電所が停止している中、今後の気温影響や大型電源のトラブルなどの不確定要素を考慮すると、厳しい需給状況となるため、当社としては、電気設備の保守点検を確実に実施する等、引き続き電力の安定供給に努めてまいります。

今後も需給状況につきましては、でんき予報などでお知らせしてまいります。引き続き電気の効率的なご使用にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2020年度供給計画の概要（需要電力量と最大電力バランス）

	2019(注1)	2020	2024	2029
需要電力量[億kWh]	277	278	274	274
供給力[万kW]	591	601	565	564
最大電力[万kW]	497	497	491	490
供給予備率[%]	18.9	20.9	15.1	15.0

注1) 2019年度は気温閏補正後の推定実績

注2) 四捨五入の関係で計算が合わない場合があります

以上

※供給計画：電気事業者は毎年度、今後10年間の需給見通しや発電所の開発、送配電網の整備等をまとめた計画（供給計画）を作成し、当該年度開始前に広域機関を經由して経済産業大臣に届けなければならない。広域機関は電気事業者から提出された供給計画を取りまとめ全国および各エリアの需給バランスを評価し、この結果を公表および経済産業大臣へ送付することとなっている。